

会 議 録

会議名 (審議会等名)	第 1 0 回相模原市地域ケア推進会議			
事務局 (担当課)	地域包括ケア推進課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 9 2 3 1 (直通)			
開催日時	令和 2 年 7 月 1 7 日 (金) ~ 7 月 2 7 日 (月)			
出席者	委員	2 3 人 (別紙のとおり)		
	事務局	/		
	その他	/		
公開の可否	可	不可	一部不可	傍聴者数
公開不可・一部不可の場合は、その理由	書面会議のため			
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) 高齢者移動支援推進モデル事業の取組状況について</p> <p>(2) 各地区の地域ケア会議の取組状況について</p> <p>(3) シニアサポート活動の取組状況について</p> <p>(4) 第 8 期相模原市高齢者保健福祉計画の策定について</p> <p>(5) 地域包括支援センターにおける 新型コロナウイルス感染症対応について</p> <p>3 閉 会</p>			

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員の意見、 は事務局の回答)

(審議を書面等で行った理由)

新型コロナウイルス感染症のまん延を防ぐために、委員等が一堂に会する方法により会議を開催することが困難であったため、書面により委員の意見を求め、回答を得ることにより会議の開催に代えることとした。

1 開 会

2 議 題

(1) 高齢者移動支援推進モデル事業の取組状況について

高齢者移動支援を持続的な運行を可能としていくための住民への広報やアクセス方法についてはどのようになされているか。

各地域の移動支援の状況を確認したうえで、地域づくり部会等を通じて、地域や住民への周知を行いたいと考えている。

- 継続をしていくには、近隣のボランティア精神は必要だが、費用の支援も重要、やりがいを得るためにもあらゆる方法での費用の支援をお願いしたい。

地区の状況に合わせた持続的な運行が可能となるよう、総合事業による補助を検討していく。

- 新型コロナウイルス感染症の影響で活動が中断されているが、再開するのも種々の条件が整わないと難しいと思う。三密対策も含め、消毒・飲食・環境等で、相談、サポートに御協力をお願いしたい。

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえつつ、引き続き、課題解決に向けた支援に取り組んでいく。

(2) 各地区の地域ケア会議の取組状況について

- 各地域づくり部会で「居場所づくり」に取り組んでいる部会が多い。令和 3 年度以降で「居場所づくり」のモデル事業を取り上げてはどうか。

現在、「居場所づくり」のため、各地区ごとに、シニアサポート活動の立ち上げを進めている。

- 各地区ごとに合った活動をされていると思う。ただ、今年度の活動は難しいと思う。

新型コロナウイルス感染症の影響により、原則として、対面での会議は中止・延期となっているが、書面会議やオンライン会議を活用するなど、必要な検討は進めていきたいと考えている。

(3) シニアサポート活動の取組状況について

- 活動団体、活動利用者数は年々増加しており、皆さんの活躍が広がっていることが理解できる。その中で、訪問型の団体数、利用人数は少なく感じるが、今後の移動支

援を考えるとまだ不十分のように感じる。今後、どのような人材に担って欲しいと考えているのか。

互助による地域活動を推進するため、年齢・性別は問わず、地域や多くの方に担っていただきたい。

- 新型コロナウイルス感染症の影響による外出控えにより、巣ごもりによる心身の低下が心配される。活動再開の要件、指針づくりや再開時に感染予防や支給等安心して活動、利用できる策を検討すべき。

訪問型は継続して活動しているが、通所型は12月末まで中止の予定。現在活動している訪問型や、今後活動を再開する通所型の担い手の皆さんが、安全に安心して活動ができるように、感染予防・拡大防止対策を踏まえた、具体的な対策、留意事項などを、お示ししたい。

(4) 第8期相模原市高齢者保健福祉計画の策定について

第7期計画の実現値を明らかにし、達成できていないものについて、第8期でロードマップを策定すべきである。

第8期計画は、第7期計画で設定した目標に対する実績を踏まえるとともに、社会福祉審議会高齢者福祉等専門分科会などの意見を伺いながら策定する。

- 市政の機能として高齢分野と障害分野が包括的となって、はじめての計画策定となるが、包括的となったことでのメリットや役割分担、それに伴う市民への影響について触れられる予定はあるか。

市の組織再編により、地域福祉計画、高齢者福祉計画、障害者福祉計画が一体的に検討できる体制となった。第8期計画では、地域共生社会の実現等に向けて、現行の高齢者福祉施策だけでなく、地域福祉や障害者福祉の取組を踏まえ、既存施策の推進や新たな施策の立案等が可能と考える。第8期計画の具体的な内容については、今後、社会福祉審議会高齢者福祉等専門分科会や関係団体等の意見を踏まえ、検討する。

(5) 地域包括支援センターにおける新型コロナウイルス感染症対応について

- センター主催の事業中止・延期となるなか、再開の見通しがたたない。オンラインでの研修や会議などの環境整備を市が補助していくことは可能か。

地域包括支援センターにおけるオンラインツールやネットワーク機能の整備については、地域づくり部会の会議費で、WEB会議に使用するカメラやスピーカーなどの整備が可能であり、一部の地域包括支援センターにおいては、すでにオンライン会議等を実施している。

- 非常事態宣言から9月の事業再開まで、4カ月の間がある。今まで優先度が低かったものでも大きく低下している事もあり、できる限り実際に訪問した方が良い。

案件に応じ、本人同意の上で、訪問などによる相談業務を実施している。

3 閉会

以上

(別紙)

相模原市地域ケア推進会議委員名簿

令和2年7月開催

		氏名	ふりがな	選出団体等
1	委員	浅野 友美	あさの ともみ	神奈川県理学療法士会
2	委員	石川 寿美子	いしかわ すみこ	相模原市介護老人保健施設協議会
3	委員	石黒 雄彦	いしぐろ たけひこ	相模原市老人クラブ連合会
4	委員	伊藤 勉	いとう つとむ	相模原市民生委員児童委員協議会
5	委員	梶山 和美	かじやま かずみ	神奈川県看護協会相模原支部
6	委員	黒田 協子	くろだ やすこ	かながわ住まいまちづくり協会
7	委員	小池 恭子	こいけ やすこ	さがみはら介護支援専門員の会
8	委員	小林 立	こばやし りゅう	相模原市高齢者福祉施設協議会
9	委員	坂本 洋三	さかもと ようぞう	相模原市地区社会福祉協議会
10	委員	笹野 章央	ささの あきお	相模原市社会福祉協議会
11	委員	澤田 弘之	さわだ ひろゆき	相模原市薬剤師会
12	委員	田中 雄一郎	たなか ゆういちろう	相模原市歯科医師会
13	委員	富樫 るみ	とがし るみ	認知症高齢者をかかえる家族の会 友知草の会
14	委員	新津 昭博	にいつ あきひろ	相模原市シルバー人材センター
15	委員	幡野 公香	はたの きみか	神奈川県社会福祉士会相模原支部
16	委員	原田 裕也	はらだ ゆうや	神奈川県弁護士会相模原支部
17	会長	久松 信夫	ひさまつ のぶお	学識経験者 桜美林大学 健康福祉学群
18	委員	廣瀬 憲一	ひろせ けんいち	相模原市病院協会
19	委員	穂苅 健二	ほかり けんじ	相模原市自治会連合会
20	副会長	水上 潤哉	みずかみ じゅんや	相模原市医師会
21	委員	家田 未来子	いえだ みきこ	大野中地域包括支援センター
22	委員	今森 淳子	いまもり あつこ	城山地域包括支援センター
23	委員	矢口 君代	やぐち きみよ	田名地域包括支援センター

関係団体、センター職員別に五十音順